

Moire モアレ 塗装説明書

施工動画



- 商品名 Moire モアレ
水性アクリルエマルジョンペイント
- 素材 プラスターボード、カラーワークスペーパー（テクスチャー用）、
コンクリート、モルタル、木部、石綿スレート、各種ボードなど
- 荷姿 ステップ1：0.9L / 3.8L ステップ2・3：0.9L / 3.8L
(各 84 色※色数は予告なく変更することがあります。)

工程	塗料名	塗装方法	塗り回数	塗装間隔 (時間以上)	塗布面積	希釈率 (%)
素地調整	被塗面に付着している汚れ、油成分、ゴミ、粉などの付着物を除去し乾燥した清浄な面にする。 穴埋めが必要な場合にはパテ・フィラーなどを用いて行う。					
下塗り	素地の材質・状態に適した、シーラー・プライマーを使用してください。(別途ご準備ください)					
ステップ1	モアレ 専用ベース	刷毛塗り ローラー塗り エアレススプレー	2	指触乾燥約 30 分 塗装間隔 2～4 時間以上 ステップ1とステップ2 塗装間隔 12 時間程度	約 5 m ² /1 L 当り	0%
ステップ2	モアレ	刷毛塗り ローラー塗り	1	指触乾燥約 30 分 塗装間隔 2～4 時間以上	約 10～16 m ² /1 L 当り	0%
ステップ3	モアレ	刷毛塗り ローラー塗り 平コテ塗り	1	指触乾燥約 30 分 塗装間隔 2～4 時間以上	約 10～16 m ² /1 L 当り	0%

(注) 被塗膜の形状、素地の状態、施工方法、施工条件によりそれぞれ多少幅を生じることがあります。また、モアレは意匠性特殊塗料の為、塗膜の厚さや塗り方、製品ロットにより若干の色差が発生する場合があります。

※ 撥水加工、フッ素樹脂ラミネート、汚れ防止用、ペット用などの特殊加工クロスなどは、艶があり水性塗料を弾くためペイントできないものもあります。

※ 意匠性特殊塗料の為、被塗面の状態、使用するツール、塗装者により塗布面積が変わります。ご注文時には納期に余裕があるようであれば、追加注文をお願いします。納期に余裕がないようであれば、多めのご注文をおすすめします。

※ モアレ専用ベースにエアレスを使用する場合は 5%～10%希釈してください。

【塗装要領】

塗料準備

- ・塗料の性質上、顔料が分離している場合がある。出荷時に攪拌しておりますが使用時に良く混ぜること。

養生

- ・マスキングテープやマスキングシートを使い、塗りたくない所を覆う。

※塗装が終了しない場合でもその日のうちに一旦剥がす。

(翌日になると塗料がかたまり綺麗に剥がすことが出来ません)

下塗り (下地調整)

- ・素地の材質・状態に適した、シーラー・プライマーを使用し吸い込みを止めること。(別途ご準備ください)

ステップ 1

- ・モアレ 専用ベースをローラーで 2 回塗る。
- ・完全に乾燥するまで待つ。
※ローラー塗り 1 回目と 2 回目の乾燥時間は 2~4 時間以上あけます。
※完全に乾燥するまで待ちます。乾燥時間を 12 時間程度おいて頂くのが理想的です。

ステップ 2

- ・専用ベース乾燥後、よく混ぜたモアレを中毛ローラーを使用し大きな動きで不規則な方向に一回塗る。
※塗りづらい場合は最大 20%まで水で希釈可能です。
※ローラーにモアレを良くなじませて下さい。
※モアレの付けすぎに注意して下さい。
※乾燥時間を 2~4 時間以上あけます。

ステップ 3

- ・2 度塗りめは、仕上げの方法によりローラー、刷毛、又はコテで施工する。
(ローラーの場合) ・中毛ローラー使用し、不規則な方向に薄く塗り広げる。

(刷毛の場合) ・中毛ローラー使用し、不規則な方向に薄く塗り広げる。
・ローラー塗直後、すぐに刷毛で柔らかいカーブを描くようにクロスしながら刷毛目を入れる。

(コテの場合) ・盛板を使用する。
・コテを使って、不規則な方向に薄く塗り広げる。
・コテは寝かせず、角度をつけて動かす。
(コテ使用の場合、コテをこまめに綺麗に拭き取りながら塗って下さい。)
(コテはステンレスの 210mm 程度の薄く柔らかいコテがおすすめです。ただし、白系のモアレを施工する場合はコテ焼けで黒くなるおそれがありますので、プラコテの使用をお勧めします。)

※塗りづらい場合は最大 20%まで水で希釈可能です。

※角度と強さを変えながら平滑に塗って下さい。

※表情が足りない場合は、乾燥後、ステップ 3 を繰り返して下さい。

■ 塗装上の注意

1. 素地の乾燥を十分行ってください。(含水率 10%以下、pH 値 9 以下)
2. 取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、保護手袋・保護メガネなどを着用してください。
3. 気温、被塗物の温度が 10℃以下、32℃以上、湿度 85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
4. 濃色の場合は必ず白または同色のプライマーを下塗りでご使用ください。
5. ローラーで見切りぎりぎりまで塗ってください。ダメ込面は出来るだけ少なくしてください。
6. 高温 (35℃以上) および低温 (5℃以下) での塗料の保管は避けてください。
7. 塗装後 24 時間以内に、結露や塗装場所の急激な湿度変化がありますと、白化やシミが残ったり、塗膜が正常に形成されない場合があります。
8. 絶えず結露が発生するような用途、場所での使用は避けてください。
9. 塗料は内容物が均一になるように攪拌してください。
10. 塗装時及び塗料の取扱い時は、換気を十分に行ってください。
11. 汚れ、傷などにより補修塗りが必要な場合、大型壁面塗装では補修部分が目立つことがありますので、同一塗料、同一塗装方法での補修をしてください。

株式会社カラーワークス

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野 1-1-40

TEL : 046-278-3029 FAX : 046-272-7200

www.COLORWORKS.CO.JP